

ファッション甲子園 2015 優勝校 女子美術大学付属高等学校（東京都）
副賞「パリ派遣・招待」 H29.3.5(日)～3.10(金)

第15回大会 副賞「パリ派遣・招待」

第15回大会ファッション甲子園最終審査会において、みごと優勝を勝ち取った女子美術大学付属高等学校の生徒2名・随行者1名が、副賞である「パリ派遣・招待」【期間：平成29年3月5日（日）～10日6泊7日（機内泊込）】に行ってきました。

【木下 まこさん】

①パリ派遣・招待について

今回パリに行き気づいたことは本物に触れることの重要性です。芸術の都と謳われているパリですがその言葉の通りでした。美術館にいけば数々の名画や名作が当たり前のように所狭しと壁に並んでおり開いた口が塞がらずただただ作品たちの存在感に圧倒されました。見学させていただいたパリコレでは生で見るからこそ伝わる素材の良さやモデルの息遣いを感じ、何事も自分の足で趣き自分の眼で見る事で初めて得られるものの多さを再認識させられました。今回このように本物に触れる機会をいただき多くのものに気づかせられ得るものの多い旅だったと思います。

②第十五回大会を振り返って

私にとっては高校最後の夏でした。挑戦の年でもあり様々な事をかかえながら挑んだ今大会でしたがこのように輝かしくありがたい賞を頂けたのは何よりもベアの池田さんのおかげです。持ち前の熱量と自信を持って突き進む姿は友としても尊敬できる一面です。モデルとして池田さんの作った洋服が映えるようにランウェイを歩く、「服を魅せる」というとても重要な役目を担えたことはとてもいい経験でした。高校生という貴重な時間にこのように友と高みを目指す経験ができた事人生にとっても得難い有意義な時間であったと思います。このような挑戦の場をいただいた事に感謝いたします。

【池田 安李さん】

①パリ派遣・招待について

フランスの洋服、アクセサリ、アート全てが刺激的で真近でコレクションをみれたり画面の中でしか見れなかったようなものを肉眼で感じる事が出来ました。実際に洋服を学ぶ学生達を見たり話を聞いたり出来たこともこれからの自分に大きく影響したと思います。美術を学んでもいるので名画を真近で見れたことも本当に貴重な経験でした。

②第十五回大会を振り返って

14回大会で優勝出来なかった悔しさを全て15回大会にぶつけ色々なコレクションを見たりして常に新しいアイデアを1年間考え続け出した渾身のデザインだったと思います。素材も1から作り頭からつま先まで神経を通して統一感と安っぽくさを意識して作り上げました。歩き方魅せ方もすごく研究したので本当に優勝できてよかったです。

【随行者 木下 好子さん】

①パリ派遣・招待について

歴史ある建物、街並み、モードを世界に発信しているクリエイター、芸術作品、全てが素晴らしく、パリコレやエスモード見学という貴重な体験をさせて頂き、ご尽力頂いた全ての方々にお礼申し上げます。テロで延期になり高校生の時より旺盛となった好奇心を支えて下さった関係者の皆様ありがとうございました。

②第十五回大会を振り返って

第14回大会は審査員特別賞、第15回は優勝し、2年連続で評価して頂いた事は大会史上稀な事だと思いますし、その功績で女子美の大村文子賞も受賞しました。子供達が夢を語れなくなっている昨今、将来の夢や希望に繋がったかけがえのない大会だったのではないかと思います。